

前期基本計画 平成29年度 施策方針評価書

政 策 : 02 健やかで笑顔にあふれ、互いに支えあうまちを目指します

基本施策 : 07 安心できる暮らしの実現

施 策 : 02 安心して医療を受けるための助成

施策担当職・氏名	保険年金課長 田沼 政司
-----------------	--------------

1. 施策の平成29年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

	<p>病気やけがで治療が必要となったときに、安心して医療を受けることができる制度があることは、滝沢市民が幸福を実感するための重要な要素である「健康」や「所得・収入」につながると考えています。</p> <p>この施策では、県の各種医療費助成事業の給付対象者と市単独で拡大した給付対象者に医療費を助成することで、対象世帯の経済的負担を軽減し、心身ともに健やかに暮らせる状態とすることを目指しています。</p>
--	--

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 自分が心身ともに元気と感じる人の割合 単位 %	57.1	58	58.6	59.4	60	60.5	B	
			57	58.4	58.4	-	-	38.2	
2	幸福 滝沢市で幸せに暮らしている人の割合 単位 %	61	62	64	66	68	70	C	
			57.6	64.5	60.1	-	-	△10.0	
	単位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推移	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
1	235 重度心身障害者医療費給付事業 対象者数 単位 人	目標値	997	1,013	1,018	1,023	1,028	1,033
		実績	1,009	1,020	1,009	1,004	-	-
2	290 妊産婦医療費給付事業 対象者数 単位 人	目標値	255	247	249	240	240	240
		実績	242	235	200	193	-	-
3	418 子ども医療費給付事業 対象者数 単位 人	目標値	3,510	3,276	3,308	5,300	5,300	5,300
		実績	3,249	3,202	3,155	3,920	-	-
4	8959 ひとり親家庭医療費給付事業 対象者数 単位 人	目標値	1,289	1,358	1,413	1,300	1,310	1,320
		実績	1,274	1,270	1,274	1,254	-	-
5	11017 養育医療費給付事業 対象延件数 単位 件	目標値	56	40	46	30	30	30
		実績	38	60	22	20	-	-

前期基本計画 平成29年度 施策方針評価書

政 策 : 02 健やかで笑顔にあふれ、互いに支えあうまちを目指します

基本施策 : 07 安心できる暮らしの実現

施 策 : 02 安心して医療を受けるための助成

施策担当職・氏名 保険年金課長 田沼 政司

2. 施策の実現に向けての平成29年度までの取り組み状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

A	達成した
<ul style="list-style-type: none"> 各種医療費給付事業の受給者に対し、現物給付や償還払いにより所定の医療費給付を行うことで、対象世帯の経済的な負担を軽減することができました。 	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成29年度の重点課題の達成（実現）状況

A	達成した
<p>【重点目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども医療費給付制度は、子育て支援の観点から全国的に拡大する傾向がありますので、県及び県内市町村の動向を踏まえ、他の子育て支援事業と財政状況を見据えながら、総合的に検討して参ります。 <p>【重点課題の達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 県内他市町村の市町村単独での給付対象者の拡大や所得制限の撤廃などの情報収集を行いました。 	

3. 施策の実現に向けての平成29年度実施後での変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<ul style="list-style-type: none"> 県内他市町村では、子ども医療費給付事業の給付対象者を中学生または高校生まで既に拡大しているか、もしくは拡大する方向で進めており、平成31年8月には小学生までとしている県内市町村は滝沢市のみとなる見込みです。また、盛岡管内の市町では、子ども医療費給付事業の所得制限を既に撤廃していることから、給付対象者の拡大と所得制限の撤廃について検討が必要であります。 	

(2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
<ul style="list-style-type: none"> 対象者拡大や所得制限の撤廃などの課題はあるものの、事業としては継続実施する必要があります。 	

4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 平成31年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども医療費給付対象者の拡大や所得制限の撤廃は避けられない情勢にあります。 <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども医療費給付対象者の拡大や所得制限の撤廃に見合う必要な財源を確保することが重要になります。 	

